

(津島) 理学部 2号館改修



OKAYAMA UNIV.

- 老朽化が著しい理学部2号館(経年41年)の機能改善を行った。
理学部では全学的取組みであるSDGsの推進に多大な実績を残してきたが、ICT機能等の制約により最先端研究に対応できていない等の問題があった。この度大型最先端機器を導入した共同実験室、多数の学生がリアルタイムで講義共有を可能とする双方向伝達授業講義室、アクティブラーニングスペース創出により機能強化を図るとともに、地域課題の解決に向け「SDGs達成に貢献する研究推進及びSociety5.0実現に貢献できる人材育成・輩出の共創の場」としての機能が整備され、本学のイノベーション・コモンス化に寄与する。
- 工事場所：岡山市北区津島中三丁目
- 改修延面積：2,709㎡
- 建築面積：803㎡
- 構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上4階建
- 設計：岡山大学施設企画部
(建築) (株)小笠原設計
(設備) (株)新日本設備計画
- 施工：(建築) 梶岡建設(株)
(電気) (株)三備電業社
(機械) 中村建設(株)
- 工期：令和3年8月～令和4年2月



■ 外観 (北東面)



■ 外観 (北西面)



■ 内観 (1F先端超伝導共同実験室)



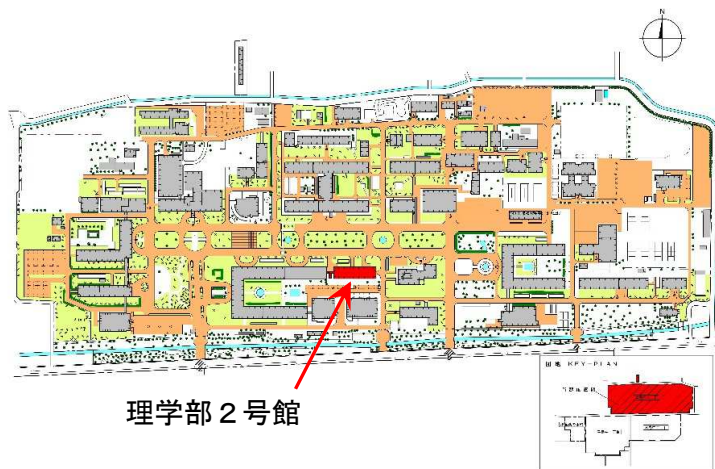
■ 内観 (2Fアクティブラーニングスペース)



■ 内観 (3F双方向伝達授業講義室)



■ 内観 (4F大講義室)



理学部 2号館

津島団地配置図